(公社) 石油学会 鳥取大会 ~持続的発展のための石油学~ (第 47 回石油・石油化学討論会、懇親会、見学会)

会期:2017年11月16日(木)~18日(土)

講演会場:とりぎん文化会館(鳥取市尚徳町 101-5, http://site.torikenmin.jp/kenbun/)

主なプログラム (詳細は別掲プログラムを参照)

◇会長あいさつ (1 日目 A 会場・16:45~16:50)

石油学会会長 武藤 潤

- ◇設備維持管理士育成優良事業所表彰式(1日目A会場・16:50~17:00)
- ◆特別講演(1 日目 A 会場・17:00~18:00)

「希望のレール―地域活性化と地方鉄道再生」

津エアポートライン(株)営業企画部(元・若桜鉄道(株)代表取締役社長)山田 和昭

◇部会セッション・JPIJS セッション・部会シンポジウム

[資源部会企画—資源開発] 2 日目 E 会場 (9:30~16:30)

[装置部会企画—石油精製(設備保全)] F 会場, 1 日目(13:15~16:30), 2 日目(13:15~16:30

[石油化学部会企画―ポリマー・オリゴマー] 1 日目 E 会場 (10:45~16:30)

[石油化学部会企画—水銀除去] 1 日目 D 会場 (9:30~12:00)

[石油化学部会―バイオマス利活用研究の新展開]

1 日目 C 会場 (13:30~14:45), 2 日目 C 会場 (11:15~16:30)

[新エネルギー部会―次世代バイオ燃料技術]1 日目 C 会場 (9:30~12:00)

[JPIJS 企画—国際] 1 日目 A 会場 (9:30~16:30)

[経営情報部会企画―石油・石油化学プラントにおける AI 技術活用事例と課題]

2 日目 B 会場 (13:15~16:45)

[中国・四国支部技術交流会] 1 日目 C 会場 (15:00~16:30)

- ◇一般研究発表·1日目 (9:30~16:30), 2日目 (9:00~16:45)
- ◇市民講座「近未来を支えるメタン」・1 日目(15:00~16:00) 会場:鳥取市民会館・大会議室
- ◇ランチョンセミナー・1 日目 (12:15~13:00), 2 日目 (12:15~13:00)
- ◇懇親会・1 日目 (18:45~20:30) 会場:ホテルニューオータニ鳥取・3F 鶴の間
- ◇見学会・3 日目 (8:30~14:40) 参加費: 2,000 円 (昼食代, 入館料含む)

参加費 普通(個人)会員 8,000 円,学生会員 4,000 円,維持会員会社の非普通会員 11,000 円, 学生非会員 5,000 円,非会員 14,000 円 (いずれも要旨集代が含まれます)

懇親会費 一般 7.000 円、学生および同伴者 4.000 円

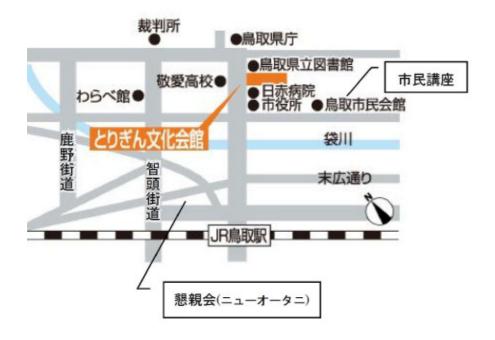
事前申込締切 11 月 1 日 (水)。[事前申込み締切日以降,および当日申込みは,一律 1,000 円を加算 いたします。]

問い合わせ先

(公社) 石油学会 鳥取大会申込係(〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 1-8-4 陽友神田ビル, 電話 03-6206-4301, FAX 03-6206-4302)

鳥取大会簡易プログラム

- ◇ 一般研究発表・1 日目 (9:30~16:30), 2 日目 (9:00~16:45)
- ◇ ランチョンセミナー・1 日目 (12:15~13:00), 2 日目 (12:15~13:00)
- ◇ 市民講座・1 日目 (15:00~16:00) 会場:鳥取市民会館
- ◇ 会長挨拶・1 日目 A 会場 (16:45~16:50)
- ◇ 設備維持管理士育成優良事業所表彰式・1 日目 A 会場(16:50~17:00)
- ◇ 特別講演・1 日目 A 会場(17:00~18:00) 「希望のレール―地域活性化と地方鉄道再生」 津エアポートライン(株)営業企画部(元・若桜鉄道(株)代表取締役社長) 山田和昭氏
- ◇ 懇親会・1 日目 (18:45~20:30) 会場:ホテルニューオータニ鳥取・3F 鶴の間



1日目・11月16日(木)

<u> </u>	1 10 H (N)	
	午 前	午 後
A 会場	9:30 国 際 (1A01-1A07)	13:15 国 際 (1A08-1A16)
2F •	4th KSIEC-JPI Joint Presentation	4th KSIEC-JPI Joint Presentation
小ホール	12:00	16:30
B 会場	9:30	13:15
1F •	水素化・脱水素(1B01-1B09)	ペトロリオミクス(1B10-1B21)
展示室	12:00	16:30
C 会場	9:30	13:30 15:00
2F •	次世代バイオ燃料(1C01-1C08)	┃ バイオマスの利活用 中国・四国技術交流会
第2会議室	12:00	(1C09-1C13) 14:45 (1C14-1C19)16:30
D 会場	9:30	13:15 15:30
2F •	水銀除去(1D01-1D09)	環境化学(1D10-1D17) C1 化学エネルギー
第4会議室	12:00	15:15 (1D18-1D21)16:30
E会場	9:30 10:45	13:15
2F •	分析・原油性状 │ポリマー・オリゴマー │	ポリマー・オリゴマー(1E09-1E16)
第 5-6 会議室	(1E01-1E04)10:30 (1E05-1E08) 11:45	16:30
F会場	9:30	13:15
1F •	機能性材料(1F01-1F08)	装置・設備保全(1F09-1F17)
第〕会議室	11:45	16:30

[1F・ロビー] カタログ・機器展示 [2F・ロビー] ドリンクサービス

2日目・11月17日(金)

	月 1/ 口(並)									
	午	前				午	- 後	Ź		
A 会場	9:00			13	:15					
2F •	水素製造	(2A01-2A11)				水素製造	(2A12	2-2A24)		
小ホール			12:00						16:	45
B 会場	9:00			13	:15					
1F •	C1 化学	(2B01-2B11)			経営性	青報・Al シン	ポジウ	ム (2B1	2-2B18)	
展示室			12:00						16:	:45
∁会場	9:00	11:15			13:30					
2F •	重質油処理	バイオマスの	D利活用		バ	イオマスの利	活用((2C12-2	C20)	
第2会議室	(2C01-2C08)11:00	(2C09-2C	211)12:00						16:30	
D 会場	9:00			13	:15			15:00		
2F •	ファインケミカ	ル (2D01-2D1	0)	精	ましゅう ままり ボスティ かいしょう かいしょう かいしょう かいし おいし おいし かいし おいし かいし しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅ	般(2D11-2D	16)	į	酸化	
第4会議室			11:45				14:45	(2D17-2	2D23)16:	45
E 会場	9:30			13	:15					
2F •	資源開発	(2E01-2E08)				資源開発	(2E09-	2E18)		
第 5-6 会議室			11:45	L					16:30	
F会場	9:00			13	:15					
1F •	機能性材料	(2F01-2F10)			į	装置・設備保	全(2F	11-2F22)	
第]会議室			11:45						16:30	

[1F・ロビー] カタログ・機器展示 [2F・ロビー] ドリンクサービス

2017 年鳥取大会プログラム(11 月 16 日・午前)

2017 年鳥取大会プログラム(11 月 16 日・午前)

D 会場(2F·第4会議室)	E 会場(2F・第5-6 会議室)	F 会場(IF·第1 会議室)
司会 菅 伸治氏(ダイソーエンジニアリング)(09:30~10:45) 1D01(09:30~10:00)[招待] 水銀に関する水俣条約の発効と第1回 締約国会議の結果について (環境省)*西前晶子 1D02(10:00~10:15)活性炭による石油類中金属水銀吸着挙動の 検討(愛媛大)*道上弘隆,桑田直輝,山浦弘之,八尋秀典, (IH テクノ)幾島將貴,幾島嘉浩 1D03(10:15~10:30)石油製品中水銀のダイレクト加熱気化測定 法の検討 (日本インスツルメンツ)*菱田尚子,谷田幸次,渡辺朋亮 1D04(10:30~10:45)活性炭を活用した硫化水素除去材の開発 (IH テクノロジー)*幾島賢治,(愛媛大)八尋秀典	司会 寺谷彰悟氏(日揮)(09:30~10:30) 1E01(09:30~09:45)ダイレクトヒーティング技術を搭載した次世代 GC による石油製品の分析(アジレント)*太田瀬 亮,高橋 慶,小川裕之,中村貞夫 1E02(09:45~10:00)ダイレクトヒーティング技術を搭載した次世代 GC による高速高分離カラムでの BTX の分析(JXTG エネ)*木村一彦,下郡一平,雨宮正臣 1E03(10:00~10:15)長期備蓄原油中に形成した W/O エマルジョンの安定化に影響する因子の検討(秋田大)*中野知佑,鈴木駿太,池内孝夫,進藤隆世志 1E04(10:15~10:30)ドレーン工法による地盤中の油回収技術(鹿島建設)*大塚誠治,関弘,河合達司,川端淳一,(錦城護膜)三成昌也,小栁勇也	司会 亀川 孝氏(大阪府立大学)(09:30~10:30) 1F01(09:30~09:45)IR 法を用いた金属イオン交換ゼオライトのメタン活性化能の検討(東工大)*大須賀遼太,木村高也,國武祐輔,(東工大,JST-PRESTO)横井俊之,(東工大)野村淳子 1F02(09:45~10:00)異種活性種を有するゼオライトの複合化とメタン転換反応特性評価(東工大)*佐合慶太,國武祐輔,野村淳子,(東工大,JST-PRESTO)横井俊之 1F03(10:00~10:15)白金超微粒子内包 Birdcage 型ゼオライト触媒の合成とメタンの二酸化炭素改質への適用(東工大)*藤墳大裕,小林昂仁,古屋貴章,多湖輝興 1F04(10:15~10:30)ゼオライト転換法による CHA 型ゼオライトの粒子形状と熱水安定性—構造規定剤の影響—(岩手大)*金内良介,松本智紘,計良菖将,七尾英孝,(産総研)長谷川泰久,佐藤剛一,佐藤修,清住嘉道,山口有朋,(岩手大,産総研)白井誠之
	休憩(10:30~10:45)	休憩(10:30~10:45)
司会 幾島賢治氏(IH テクノロジー)(10:45~12:00) 1D05(10:45~11:00)製油所ナフサ中水銀の挙動 (INPEX)*金田英伯,山田淳也 1D06(11:00~11:15)金属酸化物半導体を用いた水銀蒸気センサの開発 (愛媛大)*山浦弘之,白石皓士,八尋秀典 1D07(11:15~11:30)カルゴンカーボンの活性炭吸着技術と水銀除去対策に関する取組み(第1報) (カルゴンカーボン)*眞野利男 1D08(11:30~11:45)カルゴンカーボンの活性炭吸着技術と水銀除去対策に関する取組み(第2報) (カルゴンカーボン)*眞野利男 1D09(11:45~12:00)酸性水溶液中での水銀吸着に及ぼす共存金属の影響(第1報) (ダイソーエンジ)*菅伸治,大炭雅彦,藤田敏之	司会 黒川秀樹氏(埼玉大学)(10:45~11:45) 1E05(10:45~11:00) ボレート含有 N-ヘテロ環状カルベン (WCA-NHC) 配位子を有するバナジウムおよびチタン錯体 の合成とエチレン重合(首都大)*永井豪, (Tech. Univ. Braunschweig)M. Tamm,(首都大)野村琴広 1E06(11:00~11:15)イミド配位ニオブ錯体の合成とエチレンと の反応 (首都大)*久保木勝晴,堤健,野村琴広 1E07(11:15~11:30)1,3-ジケトンの配位したオキソタングステン 錯体とフェノール類の反応により生成する錯体の分子構造と メタセシス触媒機能 (岡山大)*桑 裕,垂井和秀,飯田裕介,押木俊之 1E08(11:30~11:45)ヒドロキシアセトフェノンが配位したタン グステン錯体による環状オレフィンのメタセシス重合 (岡山大)*松竹真吾,押木俊之	司会 多湖輝興氏(東京工業大学)(10:45~11:45) 1F05(10:45~11:00)CON 型メタロシリケートの合成 (東工大)*佐藤楽爾,朴 成植,野村淳子, (東工大,JST-PRESTO)横井俊之 1F06(11:00~11:15)GME 型アルミノシリケートゼオライトの合成条件の検討(東工大)*野崎拓弥,西鳥羽俊貴,國武祐輔,野村淳子,(東工大,JST-PRESTO)横井俊之 1F07(11:15~11:30)ZSM・5 ゼオライトの Solvent/OSDA・free 合成(大阪大)*三宅浩史,小野開登,廣田雄一朗,内田幸明,(関西大)田中俊輔,(岐阜大)宮本学,(大阪大)西山憲和 1F08(11:30~11:45)ゼオライトに吸着したアンモニア種の近赤外分光イメージング(香川大)*和田健司,(大阪府大)竹内雅人,(アオイ電子)谷口秀哉,(香川大)石丸伊知郎

A 会場 (2F・小ホール)

- Chair Dr. H. Muroyama(Kyoto Univ.)(13:15~14:15)
- $1A08(13:15\sim13:30)$ Promoting ammonia synthesis by surface proton hopping

(Waseda Univ.)*K. Murakami, H. Nakatsubo, R. Manabe, T. Yabe, S. Ogo, (Nippon Syokubai)M. Ikeda, H. Tsuneki, (Waseda Univ.)Y. Sekine

- $1A09(13:30\sim13:45)$ Halogen-free synthesis of carbamates from CO_2 and amines using titanium alkoxides
 - (Univ. Tsukuba)*H.-Y. Yuan, (AIST)N. Fukaya, Q. Zhang, (Univ. Tsukuba, AIST)J.-C. Choi
- $1A10(13:45{\sim}14:00) Supported ionic liquid phase (SILP) \\ catalyzed gas-phase hydroformylation -Effects of ionic liquid and CO_2-$
 - (AIST)*T. Makino, (Friedrich Alexander Univ.)C. Schwarz, P. Wasserscheid, M. Haumann
- $1A11(14:00\sim14:15)$ The effect of steam treatment on

Zn/H-ZSM-5 in ethane dehydroaromatization

(Waseda Univ.)*R. Terunuma, H. Saito,

(Yokohama National Univ.)S. Inagaki,

(Waseda Univ.)K. Kojima,

(Yokohama National Univ.)Y. Kubota.

(Waseda Univ.)T. Yabe, S. Ogo, Y. Sekine

- Chair Dr. Y. Kanda(Muroran Inst. Tech.)(14:15~15:15)
- $1A12(14:15\sim14:45)$ [Invited] Catalytic transformation of C1 gases to value-added chemicals

(Myongji Univ.)*J. G. Seo

 $1A13(14:45{\sim}15:15) \hbox{[Invited]}$ A modified heat transfer fluid as liquid organic hydrogen carrier

(Hanyang Univ.)*Y. W. Suh

Break(15:15~15:30)

- Chair Dr. H. Miura(Tokyo Metropolitan Univ.)(15:30~16:30)
- 1A14(15:30~15:45)Effect of active site density on ethylene polymerization by a series of side-chain functionalized polynorbornene supported half-metallocene catalysts (Jpn. Adv. Inst. Sci. Tech.)*A. Thakur, R. Baba, M. Terano, T. Taniike
- $1A15(15:45\sim16:00)$ Investigation of CO_2 methanation performance over a structured catalyst system under fluctuating reaction condition

(Amano Inst. Tech.)*S. Ratchahat, M. Sudoh,

(Shizuoka Univ.)Y. Suzuki, R. Watanabe,

C. Fukuhara

1A16(16:00~16:30)[Invited] Selective etherification and oxidation for fine chemical synthesis using recyclable solid catalyst(AIST)*Y. Kon

B 会場 (1F·展示室)

司会 永松茂樹氏(日揮ユニバーサル)(13:15~14:45)

- 1B10(13:15~13:30)ペトロリオミクスを活用した流動反応連成シミュレーション技術の開発
 - (JPEC)*寺谷彰悟,三谷尚洋,中村勉,(東北大)塚田隆夫, (出光)間瀬淳。宮本真二,(日揮)山本基裕,高橋公紀
- 1B11(13:30~13:45)ペトロリオミクス技術に立脚した物性値推算 (出光)宮本真二,*間瀬 淳
- $1B12(13:45\sim14:00)$ 灌液型反応器内の流動に与える触媒形状の影響

(日揮)*山本基裕,高橋公紀,野々上友也,(JPEC)寺谷彰悟

1B13(14:00~14:15)灌液型反応器における流動反応連成シミュレーションモデルの開発

(日揮)*高橋公紀,山本基裕,野々上友也,(JPEC)寺谷彰悟

- 1B14(14:15~14:30)触媒劣化組み込み RDS 分子反応モデリングの開発検討(第1報)触媒劣化に伴う脱窒素・核水添反応の反応性変化(JPEC)*高橋祐樹,辻 浩二,三谷尚洋,中村 勉
- 1B15(14:30~14:45)触媒劣化組み込み RDS 分子反応モデリングの開発検討(第2報)触媒劣化に伴う脱硫反応の反応性変化(JPEC)*辻 浩二,高橋祐樹,三谷尚洋,中村 勉

休憩(14:45~15:00)

司会 桑原正義氏(JXTG エネルギー)(15:00~16:30)

- 1B16(15:00~15:15)ペトロリオミクス技術を活用した RFCC 反 応得率予測モデルの構築—RFCC ベンチ装置を用いた DSAR の分解挙動の評価—(JPEC)*三谷尚洋.中村 勉
- 1B17(15:15~15:30)固体酸を吸着剤として用いる石油中の塩基性 含窒素化合物の効率的な除去(鳥取大)*菅沼学史,竹田一貴, 佐藤大地,長野聡子,辻 悦司,片田直伸
- 1B18(15:30~15:45)減圧軽油中のアルキル多環芳香族脱アルキル 化のための塩基性物質の除去と触媒再生

(鳥取大)*衣笠圭祐,竹田一貴,橋本瀬那,菅沼学史,辻 悦司, 片田直伸

1B19(15:45~16:00)アルミナ表面のフラクタル次元と水素化分解 活性の相関

(島根大)*橘 駿介,西岡孝浩,久保田岳志,小俣光司

- 1B20(16:00~16:15)極小角 X 線散乱によるアスファルテンおよび モデル化合物の溶媒中凝集状態
 - (千葉大)*森田剛,(出光)田中隆三,(産総研)鷹觜利公,森本正人
- 1B21(16:15~16:30)減圧残油水素化分解装置の原料・生成油の FT-ICR-MS を用いた分析(JPEC)*片野恵太,佐藤浩一, 中村 勉,(JXTG エネ)中島規裕,林 郁孝,河野尚毅

C 会場 (2F·第2会議室)

司会 銭 衛華氏(東京農工大学)(13:30~14:45)

- 1C09(13:30~13:45)CeO₂担持 Ru 触媒を用いたアミドの C N 結合の選択的水素化分解
 - (東北大)*石川 出,田村正純,中川善直,冨重圭一
- 1C10(13:45~14:00)固体酸触媒内包カプセルを用いたオレイン酸 のエステル化反応における諸因子の影響 (宇都宮大)*谷口佑太.古澤 毅.佐藤正秀.鈴木 昇
- 1C11(14:00~14:15)低反応性溶媒を用いたリグニン可溶化液からのフェノール製造(北海道大)*山口寛太,川又勇来,小西亮太,吉川琢也,中坂佑太,(出光)小山啓人,(産総研)佐藤信也,鷹觜利公,(東工大)多湖輝興,(北海道大)増田隆夫
- 1C12(14:15~14:30)金属酸化物触媒を用いた触媒水熱反応による セルロースから乳酸への変換(高知大)*恩田歩武,恩田さゆり, 寺坂康志,(早稲田大)小河脩平,関根 泰,(高知大)今村和也, 柳澤和道
- 1C13(14:30~14:45)Pt 触媒を用いた HMF の水素化環転位反応に おける pH, 固体酸塩基性,金属-担体界面が与える効果 (名古屋大)*片岡宏斗、大平雄輝、

(名古屋大,京都大-ESICB)大山順也,薩摩 篤

休憩(14:45~15:00)

司会 海上 剛氏(西部石油)(15:00~15:30)

- $1C14(15:00\sim15:15)$ エアー供給設備集約化による省エネ(JXTGエネ)*野村晃二郎
- 1C15(15:15~15:30)第一スチレンモノマー装置脱水素反応機器 の更新検討

(出光)*大河悠一

司会 渡辺 宏氏(出光興産)(15:30~16:00)

- 1C16 直脱原料油逆洗フィルターのロジックシステム改良 (西部石油)*岡崎祥大,津森廣志
- 1C17(15:45~16:00)体感教育による安全への取り組み~液体飛散・液圧上昇の体感設備を使用した教育~(JXTG エネ)*安田憲明,小林茂,若林秀夫

司会 可児正也氏(JXTG エネルギー)(16:00~16:30)

- 1C18(16:00~16:15)先輩から後輩へと引き継がれる「定修若手勉強会」
 - (旭化成)*山寺竜一,細田洋平,藤井昌輝
- 1C19(16:15~16:30)現場力向上教育~危険源抽出回転機切替作業の事例紹介~(太陽石油)*木村祐也

2017 年鳥取大会プログラム(11 月 16 日・午後)

2017 年局収入会プログラム(11 月 10 日 - 干後)					
D 会場 (2F•第4会議室)	E 会場(2F·第5-6 会議室)	F 会場 (1F・第 1 会議室)			
司会 羽田政明氏(名古屋工業大学)(13:15~14:15) 1D10(13:15~13:30)アルカリ処理によるゼオライトベータの脱ケイ素挙動(早稲田大)*赤田佳統,牛木涼友,松方正彦 1D11(13:30~13:45)Copper exchanged SUZ-4 for SCR of NO with ammonia	司会 塩野 毅氏(広島大学)(13:15~14:45) 1E09(13:15~14:00)[招待]シングルサイト触媒による新規スチレン系軟質樹脂の開発 (デンカ)*熊谷雄志	司会 山崎久孝氏(JXTG エネルギー)(13:15~14:00) 1F09(13:15~14:00)[招待]航空機構造に適用する非破壊検査技術の特徴 (三菱重工)*樋口暢浩			
(早稲田大)*A.A. Budiawati,松方正彦 1D12(13:45 ~ 14:00) リン酸ニオブ担持 Rh 触媒によるNO-CO-C ₃ H ₆ -O ₂ 反応(首都大)*今井進介,(首都大,京都大-ESICB)三浦大樹,宍戸哲也 1D13(14:00~14:15)担持 Cu 系合金触媒によるNO-CO-C ₃ H ₆ -O ₂ 反応	1E10(14:00~14:45)[招待]オリゴ糖鎖の精密化学合成 (鳥取大)*田村純一	休憩(14:00~14:15)			
(首都大)*桑島泰司,(首都大,京都大·ESICB)三浦大樹,宍戸哲也 司会 菊地隆司氏(東京大学)(14:15~15:15) 1D14(14:15~14:30)白金を担持したバリウム含有複合酸化物の NO _x 吸蔵特性に及ぼす第2成分の添加効果(名工大)*加古悠馬, 稲村昌晃,若林 誉,(三井金属)中原祐之輔,(名工大)羽田政明		司会 鵜澤勝義氏(コスモ石油)(14:15~15:15) 1F10(14:15~14:30)エネルギー管理指標 EII®導入による精製エネルギー低減 (出光)*関根洸仁,村山 実,松尾耕三 1F11(14:30~14:45)IoT によるフィールド作業支援システムの導入検討			
1D15(14:30~14:45)酸化セリウム - 酸化ジルコニウム複合酸化物に担持した銅触媒の三元触媒特性(名工大)*花本浩平、(住化分析セ)東遥介、(名工大)羽田政明1D16(14:45~15:00)三元触媒活性に対するPdとNiの複合化効果の検討(大分大)*伊藤彩乃、宮澤慧、	休憩(14:45~15:00) 司会 押木俊之氏(岡山大学)(15:00~16:30) 1E11(15:00~15:15)感温性ゲルを用いた O/W 混合水中の油分分離・回収システムの開発	(昭和四日市)佐々木雄一,野呂俊寿,*天利文彦 1F12(14:45~15:00)ボイラ新技術紹介—バイオマス混焼— (三菱日立パワーシステムズ)*江守大昌			
(大分大,京都大・ESICB)佐藤勝俊,永岡勝俊 1D17(15:00~15:15)アンモニア低温燃焼のためのゼオライト担持 Pd 触媒における金属成分添加効果 (京都大)*室山広樹,竹内 克,松井敏明,江口浩一	(広島大)*中田 卓,飯澤孝司,後藤健彦,中井智司 1E12(15:15~15:30)Oligo (ethylene glycol) monomethyl ether (meth)acrylate 類ゲルの感温特性評価と応用 (広島大)*金子俊輝,後藤健彦,中井智司,飯澤孝司	1F13(15:00~15:15)定修時における効率的なガス検知器の信頼性 確保 (JXTG エネ)*白井秀明,田代昇一 休憩(15:15~15:30)			
休憩(15:15~15:30)	1E13(15:30~15:45)フルオレンユニットを有する 1-アルケンの 合成とノルボルネンとの共重合	司会 三浦正博氏(出光興産)(15:30~16:30)			
司会 田村正純氏(東北大学)(15:30~16:30) 1D18(15:30~15:45)合成ガスからの DME 合成用銅/アルミニウム触媒の調製法検討 (富山大)*鈴木佑一,楊 國輝,米山嘉治,椿 範立 1D19(15:45~16:00)活性炭担持鉄系触媒による FT ワックスの合成(北九大)*渡辺真司,朝見賢二 1D20(16:00~16:15)小型カプセル触媒を用いた効率的な合成ガスからのガソリン合成(富山大)*山﨑健人,楊 國輝,米山嘉治,椿 範立 1D21(16:15~16:30)高級アルコール合成用新規バイモダル触媒の開発(富山大)*三浦悠助,楊 國輝,米山嘉治,椿 範立	(広島大)*石飛佑真,田中 亮,中山祐正,塩野 毅 1E14(15:45~16:00)オレフィンリビング重合触媒を用いたシリカ担持固体助触媒系の性能評価 (広島大)*永井博崇,田中 亮,中山祐正,塩野 毅 1E15(16:00~16:15)Ni(II), Fe(III)錯体を層状粘土鉱物に固定化した触媒による異種ポリエチレンブレンド体の合成(埼玉大)*工藤蒼右,成塚雅浩,藤原史織,平原実留,荻原仁志,黒川秀樹,日本ポリケム)山本和弘,櫻木 努 1E16(16:15~16:30)酸処理および塩処理モンモリロナイト担持架橋型メタロセン錯体によるプロピレン重合―均一系触媒との比較― (埼玉大)*渡辺健太,高橋仁志,平原実留,荻原仁志,黒川秀樹	1F14(15:30~15:45)水素・エチレン混合ガス「ハイドロカット」の特長について (岩谷瓦斯)*堀本卓臣 1F15(15:45~16:00)新タンククリーニングシステム (BLABO システム) の概要と適用事例 (JX エンジ)*永井裕久,藤嶋克彦,杉原省三,中澤隆志 1F16(16:00~16:15)供用配管系の機械的荷重に対する健全性評価手法 (千代田化工)*増田 望 1F17(16:15~16:30)Evolution of pipeline repair methodologies for aging infrastructure and pipeline facilities using proven technologies without flow interruption (T.D. Williamson Asia Pacific)*A. Edmund, (豊田インターナショナル)豊田勝彦			

2017 年鳥取大会プログラム(11 月 17 日・午前)

A 会場 (2F・ハホール)

司会 霜田直宏氏(成蹊大学)(09:00~10:30)

2A01(09:00~09:15)水素キャリアのためのトルエン選択吸着性を 有する La 系複合酸化物の開発

(早稲田大)*鈴木智大,塩野兄鯉,矢部智宏,小河脩平.関根泰

2A02(09:15~09:30)水素供給量が変動するトルエン水素化反応に おける触媒反応速度の考察

(產総研)*崔 協力, 熱海良輔, 松本秀行, 難波哲哉

- 2A03(09:30~09:45)水素流量変動条件下における触媒担体が Toluene 水素化反応挙動に及ぼす影響(産総研)*熱海良輔, 松本秀行、崔協力,難波哲哉,計村 拓,眞中雄一
- 2A04(09:45~10:00)Pt/Al₂O₃ 触媒を用いたメチルシクロヘキサン の脱水素(室工大)*森 公佑,神田康晴,上道芳夫
- 2A05(10:00~10:15)リン添加貴金属触媒によるメチルシクロヘキサンからの水素生成(室工大)*中川幸樹、上道芳夫、神田康晴
- 2A06(10:15~10:30)金属 グラファイトコンポジットの水素収着 特性

(山口大)*三好莉央,野中翔太,酒多喜久

休憩(10:30~10:45)

司会 難波哲哉氏(産業技術総合研究所)(10:45~12:00)

- 2A07(10:45~11:00)MgO を複合化した希土類酸化物 Ni 触媒を用いたアンモニア分解反応(三井化学)*高橋尚也,岡部晃博, (京都大)室山広樹、松井敏明,江口浩一
- 2A08(11:00~11:15)多孔性酸化物担体への吸着熱を利用したアンモニア酸化分解の常温駆動(大分大)*松本賢,兼田雅弘,田﨑凌,(大分大,京都大-ESICB)佐藤勝俊,永岡勝俊
- 2A09(11:15~11:30)電場印加反応場における Co 担持触媒を用いたアンモニア合成

(早稲田大)*堺 竜哉,権東阿美,真鍋 亮,小河脩平,関根 泰

- $2A10(11:30\sim11:45)$ アンモニア電解合成のための Ru ドープ Ba-Ce-Y 系ペロブスカイト電極触媒の開発
 - (成蹊大)*霜田直宏,中川 剛,小林祐介,木村 豊,里川重夫
- 2A11(11:45~12:00)合金触媒を用いたアンモニアボランからの水 素製造(東工大)*西村元樹,(北海道大)古川森也, (東工大)高山大鑑,小松隆之

B 会場 (1F•展示室)

司会 和田健司氏(香川大学)(09:00~10:15)

- 2B01(09:00~09:15)Ni 系構造体触媒によるメタンのオートサーマルドライ改質に及ぼす反応条件の影響
 - (静岡大)平尾一陽,川崎 亘,河野芳海,渡部 綾,*福原長寿
- 2B02(09:15~09:30)マイクロ波加熱を利用した CH₄ ドライリフ ォーミングプロセスの開発

(旭川高専)*石丸裕也,長谷川 舞,門間斗夢,宮越昭彦

2B03(09:30~09:45)EDTA 錯体を用いた Ni 触媒によるメタン, 二酸化炭素, 酸素からの合成ガスの製造

(富山大)*正木満教.楊 國輝.米山嘉治.椿 範立

2B04(09:45~10:00)電場触媒反応による低温駆動メタン炭酸ガス 改質における反応機構の検討

(早稲田大)*山田研成,矢部智宏,小栗輔矩,小河脩平,関根泰

2B05(10:00~10:15)メタンの水蒸気改質用酸化合金触媒の検討 (名古屋大)*重松優来.山田博史.田川智彦

休憩(10:15~10:30)

司会 宮越昭彦氏(旭川工業高等専門学校)(10:30~12:00)

2B06(10:30~10:45)Ce 系複合酸化物触媒を用いた低温電場中で のメタン酸化カップリング

(早稲田大,JST-PRESTO)*小河脩平,(早稲田大)佐藤綾香, 中坪秀彰,岩崎晃聖,矢部智宏,(NIMS)石川敦之, (早稲田大)中井浩巳.関根 泰

- 2B07(10:45~11:00)メタンによるベンゼンのメチル化反応における IRMS-TPD 測定を用いた触媒活性点の解析 (鳥取大)*松原仁志,森脇 休,中村浩史郎,辻 悦司,菅沼学史, 片田直伸
- 2B08(11:00~11:15)メカノケミカル法と水熱合成法による MFI ゼオライト骨格への異元素導入とメタン転化反応活性 (東北大)*中谷昌史,堀江真未,武藤郁弥,蟹江澄志 (東北大,JST-CREST)村松淳司,
- 2B09(11:15~11:30)メカノケミカル法を利用した MFI ゼオライト骨格への Ce 導入とその触媒活性

(東北大)*堀江真未,武藤郁弥,中谷昌史,蟹江澄志,

(東北大,JST-CREST)村松淳司

- 2B10(11:30~11:45)炭酸ガスを原料とする高効率合成法 (ICR プロセス) の開発(北九大)*宮原弘樹,C. Li,朝見賢二,
 - (島根大)小俣光司,(HiBD 研)藤元 薫,
- 2B11(11:45~12:00)固体酸化物形電解セル基材による一酸化炭素の水素化反応

(静岡大)*武石 薫

C 会場 (2F·第2会議室)

司会 松下康一氏(JXTG エネルギー)(09:00~10:00)

2C01(09:00~09:15)重油の効率的脱硫を指向したリン化ロジウム触媒の調製

(室工大)*辻野太紀,神田康晴,上道芳夫

2C02(09:15~09:30)貴金属添加リン化ロジウム触媒の水素化脱 硫特性

(室工大)*齊藤 凌.上道芳夫.神田康晴

- 2C03(09:30~09:45)残油水素化脱硫触媒への亜鉛添加効果 (コスモ石油)*飯塚喜啓,中嶋伸昌,佐藤一仁,(名工大)羽田政明
- 2C04(09:45~10:00)金属硫化物触媒の機能複合化がポルフィリン金属化合物の水素化脱メタル活性に与える影響 (島根大)*金尾省吾、宇都宮 涼、武内陽典、久保田岳志、小俣光司

司会 坂 祐司氏(コスモ石油)(10:00~11:00)

2C05(10:00~10:15)亜臨界水と超臨界水における石炭液化油の水素化分解反応 —モデル化合物による検討—

(富山大)*O. Erdenebaatar.楊 國輝.米山嘉治.椿 節立

2C06(10:15~10:30)水蒸気雰囲気下での重質油分解における酸 化鉄系触媒の安定性

(産総研)*麓 恵里 佐藤信也 鷹觜利公

- 2C07(10:30~10:45)重質残査油の RFCC 原料化のための RDS 触媒システム開発 (第1報) 溶剤脱れき油の性状および反応性 (JXTG エネ)*松下康一.髙村 徹.森 裕貴.早坂和章
- 2C08(10:45~11:00)重質残査油の RFCC 原料化のための RDS

 触媒システム開発(第2報) 触媒層におけるメタル堆積挙動に

 関する検討(JXTG エネ)*髙村 徹、松下康一、早坂和章

休憩(11:00~11:15)

司会 小笠原正剛氏(秋田大学)(11:15~12:00)

2C09(11:15~11:30)白金触媒を用いた 2·メトキシシクロヘキサノンの脱メトキシ化反応

(東北大)*宮川あかり,中川善直,田村正純,冨重圭一

2C10(11:30~11:45)貴金属リン化物触媒の水素化脱酸素活性に対するリン/貴金属比の最適化

(室工大)*千葉太陽,荒内隆成,上道芳夫,神田康晴

 $2C11(11:45\sim12:00)$ ゲルマニウムタルクを触媒とするエタノールから 1,3·ブタジエンの選択合成

(東工大)*秋山草多,林 慶浩,宮地輝光,馬場俊秀

2017 年鳥取大会プログラム(11 月 17 日・午前)

D 会場 (2F・第4会議室)	E 会場(2F·第5-6 会義室)	F 会場(F•第 会議室)
司会 村山 徹氏(首都大学東京)(09:00~10:15) 2D01(09:00~09:15)Ru 触媒を用いる芳香族カルボン酸とアルデヒドの[4+1]付加環化反応(首都大)*寺島幸恵,(首都大,京都大・ESICB)三浦大樹,宍戸哲也2D02(09:15~09:30)FeNbO4 触媒を用いたアルコールとアミンの酸化的カップリング反応(京都大)*村上和歩,(京都大,京都大・ESICB)細川三郎,朝倉博行,寺村謙太郎,田中庸裕2D03(09:30~09:45)担持 NiAu 触媒を用いるアルキンのヒドロシリル化(首都大)*小川亮一,(首都大,京都大・ESICB)三浦大樹,宍戸哲也2D04(09:45~10:00)鉄酸化細菌を用いて作成するルテニウム材料の構造と触媒機能(岡山大)*押木俊之,塩津辰真,田村勝徳,藤井達生,高田潤2D05(10:00~10:15)アミン修飾 MIL・125 を光触媒とする酸素からの過酸化水素生成(大阪大)*井坂祐輔,近藤吉史,(大阪大,京都大・ESICB)桑原泰隆,(大阪大,京都大・ESICB)身原泰隆,(大阪大,京都大・ESICB)山下弘巳 休憩(10:15~10:30)	司会 横井 悟氏(石油資源開発)(9:30~11:45) 2E01(09:30~09:45)EOR スクリーニングクライテリアのアップデートーケミカル EOR の拡張ポテンシャルー (INPEX)*米林英治 2E02(09:45~10:00)低塩分濃度水攻法のフィールド適用について (JOGMEC)*高橋 悟,高柳正純,松山隆介 2E03(10:00~10:15)石炭火力発電所の排ガスを利用した原油増産プロジェクト (JX 石油開発)*下方憲昭 2E04(10:15~10:30)アスファルテン析出の観点からの CO2 攻法適用性の比較について (INPEX)*渡辺拓己,宮川善洋,米林英治	司会 津野地 直氏(広島大学)(09:00~10:15) 2F01(09:00~09:15)STT ゼオライト膜を用いた COg/CH4分離 (関西大)*荒木貞夫,中井尭志,今坂怜史,山本秀樹 2F02(09:15~09:30)疎水性シリカ膜を用いた水素/トルエン混合ガス分離 (関西大)*岡部有未,今坂怜史,荒木貞夫,山本秀樹 2F03(09:30~09:45)有機・無機ハイブリッド型層状アルミノシリケート材料の合成とその応用 (北九大)*塚本悠介,(産総研)池田卓史,(北九大)山本勝俊 2F04(09:45~10:00)メソポーラスシリカ上に高分散化したヘテロポリ酸の触媒特性評価(東工大)*小嶋希莉亜,大須賀遼太,(東工大,JST-PRESTO)横井俊之,(東工大)野村淳子 2F05(10:00~10:15)メチル基修飾窒素置換 SBA·15 を触媒としたプロピレンカーボネート合成の反応速度解析と反応機構 (東京大)*山崎清行,茂木堯彦,小倉 賢
司会 谷屋啓太氏(神戸大学)(10:30~11:45) 2D06(10:30~10:45)還元型 Mo 酸化物を用いたスルホキシドの脱酸素反応と表面プラズモン共鳴による触媒活性の向上(大阪大,京都大-ESICB)*桑原泰隆,(大阪大)吉村幸紘,生松昂平,(大阪大,京都大-ESICB)*山下弘巳 2D07(10:45~11:00)CO 還元処理で調製した Au, Pd, Pd-Au 触媒によるシンナムアルデヒド水素化(名古屋大)来過素一,(名古屋大,京都大-ESICB)大山順也,(名古屋大)来過業一,山本悠太,荒井重勇,(名古屋大,京都大-ESICB)薩摩篤 2D08(11:00~11:15)黒鉛層間における白金ナノシートによるシンナムアルデヒドの低温水素化反応(岩手大)*天沼博耀,高橋一幹,七尾英孝,白井誠之 2D09(11:15~11:30)Ni 系合金触媒を用いたメタノールへの CO挿入反応(東工大)*本岡優,(北海道大)古川森也,(東工大)高山大鑑,小松隆之 2D10(11:30~11:45)担持 Ag 触媒による CO₂を用いた末端アルキン類の直接カルボキシル化(京都大)*牛尾友哉,(京都大,京都大-ESICB)寺村謙太郎,朝倉博行,細川三郎,田中庸裕	体憩(10:30~10:45) 2E05(10:45~11:00)炭酸塩岩貯留層における炭酸水圧入による増油効果の検討(JOGMEC,北海道大)*下河原麻衣、(北海道大)E. Yogarajah,名和豊春,(JOGMEC)高橋 悟2E06(11:00~11:15)原油分解メタン生成のフィールドへの適用に向けた検討(INPEX)*五十嵐雅之,若山樹,前田治男、米林英治,(産総研)眞弓大介,玉木秀幸,坂田 将,鎌形洋一,(東ガス)飯田剛史,五味保城2E07(11:15~11:30)国内油田における原油エマルションの形成メカニズム解明分析(INPEX)*上谷高明,(海事検協)甲斐純一,人見朋子,清野仁至,新堀清正,(INPEX)米林英治2E08(11:30~11:45)シェール革命2.0一人工知能によるシェール貯留層データ解析を考えるー(JOGMEC)*伊原 賢	司会 山本勝俊氏(北九州市立大学)(10:30~11:45) 2F06(10:30~10:45) 球状シリカを成長起点とした層状複水酸化物の合成と塩基触媒作用 (北陸先端大)*西村 俊,城取万陽,海老谷幸喜 2F07(10:45~11:00) 花弁状構造のカルシウムシリサイドを用いた金属担持触媒の調製と評価 (大阪府大)*亀川 孝,岡本美澄,勝見涼一 2F08(11:00~11:15)金ナノ粒子を担持した酸化ニオブ触媒によるフルフラールの酸化反応 (首都大)*村山 徹,竹歳絢子,石田玉青,春田正毅 2F09(11:15~11:30) ピレン誘導体機能化白金ナノ粒子触媒の酸素還元反応電極触媒特性と耐久性 (静岡大)*白山陽大,宮林恵子 2F10(11:30~11:45) ガルバニック置換法を用いたカーボン担持Pd-Coナノ粒子触媒の調製と部分水素化への応用 (大阪大)*吉井丈晴,中塚和希,(大阪大,京都大・ESICB)桑原泰隆,(大阪大,京都大・ESICB)東原泰隆,(大阪大,京都大・ESICB)山下弘已

2017 年鳥取大会プログラム(11 月 17 日・午後)

A 会場(2F・小ホール)	B 会場(IF・展示室)	C 会場(2F・第2 会議室)
司会 大山順也氏(名古屋大学)(13:15~14:45)	司会 樋口文孝氏(出光興産) (13:15~15:00)	
2A12(13:15~13:30)アミノポリマー内包ヨークシェル構造触媒に	2B12(13:15~13:30)確率推論を用いたヒヤリ・ハット分析による	
よる二酸化炭素からのギ酸合成反応(大阪大)*藤江勇宜,	石油プラントの危険度推定	
(大阪大,京都大-ESICB)桑原泰隆,山下弘巳	(鳥取大)*松井亮太,北村 章,片田直伸	司会 天尾 豊氏(大阪市立大学)(13:30~14:15)
2A13(13:30~13:45)炭酸水素アンモニウム/ギ酸アンモニウムの	2B13(13:30~14:00)[招待]スーパー認定事業所制度と IoT・ビッグ	2C12(13:30~13:45)BDF 製造に伴い排出される副生グリセリン
相互変換による水素供給・貯蔵システムに有効な担持 Pd 系合	データ・AI の保安への活用について	類からのクエン酸による疎水成分の回収(秋田大)*小笠原正剛,
金触媒	(METI)*山中悠揮	柳葉健汰,堀江 瞬,加藤純雄,(海事検定協)藤井健二,高砂武司
(首都大)*中嶋健悟,(首都大,京都大-ESICB)三浦大樹,宍戸哲也		2C13(13:45~14:00)藻類産生油由来スクアレンの接触クラッキン
2A14(13:45~14:00)水素キャリアとしてのギ酸の分解/生成反応		グによるイソプレン製造(筑波大,産総研)*白石一真,
を駆動する両機能性触媒の開発(大阪大)*増田晋也,		(筑波大)近藤剛弘,(産総研,筑波大)藤谷忠博,(筑波大)中村潤児
(大阪大,JST-PRESTO,京都大-ESICB)森 浩亮,	2B14(14:00~14:30)[招待]三井化学における先進技術活用事例紹	2C14(14:00~14:15)液相流通式反応装置を用いるバイオマス由来
(九州大)田中宏昌,(九州大,京都大-ESICB)吉澤一成,	介	原料の連続的変換反応
(大阪大,JST-PRESTO)山下弘巳	(三井化学)*高宗直人	(産総研)*三村直樹,村松なつみ,山口有朋,佐藤 修
2A15(14:00~14:15)PdAg 合金ナノ粒子担持触媒を用いた二酸化		司会 蒲池利章氏(東京工業大学)(14:15~15:00)
炭素の水素化反応におけるギ酸合成		2C15(14:15~15:00)[招待]地下根源有機物質からの生物的メタン
(大阪大,JST-PRESTO,京都大-ESICB)*森 浩亮,		生成について
(大阪大)佐野泰基,(大阪大,京都大-ESICB)山下弘巳	 2B15(14:30~15:00)[招待]天然ガス製造業における配管腐食管理	(産総研)*鎌形洋一
2A16(14:15~14:30)TBM 分解反応でのゼオライト触媒の耐久性	2813(14-30~15-00)[指付] 大然ルへ聚垣果における配官腐良官理の実際	
(成蹊大)*里川重夫,三須健裕,小出奈央,霜田直宏	の表际	
2A17(14:30~14:45)多孔質担体層をポストコーティングした水素	(アクセンケュア) 安业 俗	
分離用 Pd 複合膜の作製(岐阜大)*水谷太智,宮本 学,近江靖則,		
上宮成之,(名古屋大)山田博史,田川智彦		休憩(15:00~15:15)
休憩(14:45~15:00)	休憩(15:00~15:15)	
司会 小河脩平氏(早稲田大学)(15:00~16:45)	The state of the s	
2A18(15:00~15:15)水性ガスシフト反応用 Cu-ZnO-Al ₂ O ₃ 触媒に		司会 宮地輝光氏(東京工業大学)(15:15~16:30)
おける Cu 種の酸化挙動(神戸大)*泉野 巧,堀江泰弘,	司会 佐々木正和氏(東洋エンジニアリング) (15:15~16:45)	2C16(15:15~15:30)カチオン性側鎖を有するポリマーを用いた好
(産総研)桶本篤史,(神戸大)谷屋啓太,市橋祐一,西山 覚	2B16(15:15~15:45)[招待] ビッグデータ解析手法による製油所安	塩性多糖分解酵素の固定化
2A19(15:15~15:30)Cu 系触媒を用いたメタノールの酸化的改質	定操業対策に関する検討	(東工大)*伊藤栄紘、村岡純臣、中村 聡、蒲池利章
―触媒安定性に対する貴金属添加の影響―	(JPEC)稲村和浩,秋本 淳,*中塚康夫	2C17(15:30~15:45)二酸化炭素還元触媒活性を有する生体触媒利
(首都大)*久保裕真,(首都大,京都大·ESICB)三浦大樹,宍戸哲也		用技術の開発
2A20(15:30~15:45)高温水蒸気 - 二酸化炭素電解によるメタン合		(大阪市大)*池山秀作,天尾 豊
成技術の研究開発		2C18(15:45~16:00)二酸化炭素資源化のための光増感分子および
(産総研)*田中洋平,嘉藤 徹	2B17(15:45~16:15)[招待]石油・石油化学プラントにおける現場	生体触媒を用いた可視光駆動型炭素・炭素結合生成系
2A21(15:45~16:00)マイクロ波加熱メタン分解反応による炭素の	作業の安全性と生産性の向上を目的としたソリューション	(大阪市大)*片桐毅之,藤田晃平,池山秀作,天尾 豊
精製と応用	(シスコシステムズ)*筑瀬 猛	2C19(16:00~16:15)木本バイオマスからのエタノール生産実証プ
(旭川高専)*長谷川 舞,石丸裕也,吉田生未,小寺史浩,宮越昭彦		ロセスの選定(JXTG エネ)*兼澤みゆき.牟田口梢栄.小西 仁.
2A22(16:00~16:15)カーボン担持リン化物を用いた中温作動型燃		福田 明, 高見洋史, 上村 毅, (王子 HD) 古城 敦, 塚本 晃
料電池アノード材料の研究	 2B18(16:15~16:45)[招待]不確実性に頑健なプラント操業に向け	2C20(16:15~16:30)非遺伝子組換え酵母(Candida intermedia
(東京大)*田島星也,安宅貴弘,菊地隆司,高垣敦,大山茂生	2B18(16·15~16·45)[指付] 不催美性に限健なノブント操業に回げ で一「人」と「AI」が拓く可能性—	4-6-4T2) によるセルロース系バイオエタノールの製造コスト
2A23(16:15~16:30)Pt/C 触媒の金属酸化物修飾によるアニオン	(富士通)*岩崎哲嗣	削減検討(コスモ石油)*齊藤 優,長崎 宏,渡邊繁幸,池田智明
交換膜形燃料電池アノード活性の向上	(鱼上地) 右啊 省間	
(名古屋大,京都大·ESICB)*大山順也,(名古屋大)大久保慶一,		
(名古屋大,京都大-ESICB)薩摩 篤		
2A24(16:30~16:45)電気化学インピーダンス法によるオクチルア		
ミン修飾自金ナノ粒子触媒の酸素還元反応の解析		
(静岡大)P. Joshi ,*宮林恵子		

2017 年鳥取大会プログラム(11 月 17 日・午後)

D 会場 (2F·第4会議室) E 会場 (2F · 第5-6 会議室) F 会場 (1F•第1会議室) 司会 千代田範人氏(コスモ石油)(13:15~14:00) 司会 横井研一氏(石油天然ガス・金属鉱物資源機構) 司会 兵藤雅巳氏(昭和四日市石油)(13:15~14:45) 2D11(13:15~13:30)担持金属硫化物触媒の水素化脱硫活性にお $(13:15 \sim 14:45)$ 2F11(13:15~13:30)レーザー計測データからの 3D モデル作成 ける細孔構造の影響(島根大)*酒寄康之.久保田岳志. 2E09(13:15~14:00)[招待]山陰地方の石油地質と油ガスポテンシ (日揮プラントイノベーション)*山口降 小俣光司,(東工大)佐竹晴香,岡本昌樹,(JXTG エネ)関 浩幸 ャル (鳥根大)*三瓶良和 2F12(13:30~13:45)プラント設備における塔の押倒し解体工法の 2D12(13:30~13:45)水素化処理触媒構造に及ぼすキレート剤添 施工管理と振動レベルについて 加効果 (コスモエンジ)*近信明.木村透夢.竹内良太 (東農工大)*木村和司.T. T. Nguyen.銭 衛華 2F13(13:45~14:00)メカニカルプラグによる熱交換器チューブの 2D13(13:45~14:00)第一原理計算を用いた水素化脱硫触媒にお 閉止技術 ける酸化チタンコーティングの効果に関する考察 (JXTG エネ)*入口広紀.浦谷浩輝.工藤孝夫.関 浩幸. (テクネ商事)戸村洋介.*羽田一郎 2F14(14:00~14:15)インテリジェントピグ検査技術による加熱炉 (東京大)山下晃一 コンベクションチューブの健全性評価 司会 今井章雄氏(昭和シェル石油)(14:00~14:45) 2E10(14:00~14:15)山陰沖における国内石油・天然ガス基礎調査 (出光)*給木哲平 2D14(14:00~14:15)酸化と吸着の併用による軽油の脱硫 事業の概要 2F15(14:15~14:30)非破壊検査による超微細割れの検出技術につ (富山大)*高柳太志,村田 聡,畠山賢彦,砂田 聡 (JOGMEC)*十田邦博.(エネ庁)斎藤秀幸.富永和也 2D15(14:15~14:30)軽油脱硫反応における水素消費量推定式の いて 2E11(14:15~14:30)山陰冲エリアにおける既往の石油・天然ガス探鉱と今 (JXTG エネ)*安岡崇博(日鋼検査)宇川祐永 精度向上 後の探航ポテンシャル 2F16(14:30~14:45)防爆移動ロボットの開発とプラント点検への (コスモ石油)*山田 晃.出井一夫.佐藤一仁 (INPEX)*海刀芳弘 2D16(14:30~14:45)ラボ装置を活用した接触改質触媒の能力推 応用(三菱重工)*大西 献,大西典子,宿谷光司,岡﨑弘祥, 2E12(14:30~14:45)基礎式錐「島根・山口沖」の掘削結果 小島弘義,久川恭平,小堀周平,斎藤悟郎,四條利久磨 定および運転改善案の提案 (INPEX)*長瀬創太永松健佐藤降司 (コスモ石油)*新名 哲,千代田範人,渡辺大樹 休憩(14:45~15:00) 休憩(14:45~15:00) 休憩(14:45~15:00) 司会 大友亮一氏(北海道大学)(15:00~16:00) 司会 田中哲夫氏(JX 石油開発)(15:00~16:30) 司会 佐々木敏弥氏(JXTG エネルギー)(15:00~16:30) 2D17(15:00~15:15)Chemiluminescence in catalyzed direct 2E13(15:00~15:15)¹H-NMR 緩和時間測定法を用いた岩石試料 2F17(15:00~15:15)重要プロセス変数変動監視システム導入事例 phenol synthesis の細孔分布解析 (太陽石油)*東周平 (北陸先端大)*抄 雨冉,中山 超,P. Chammingkwan,谷池俊明 (北海道大)*能谷治夫(JOGMEC)下河原麻衣,秋田康幸,高橋 悟 $2D18(15:15\sim15:30)$ バナジウム修飾メソポーラスシリカ触媒を 2E14(15:15~15:30)界面張力および接触角評価における温度-圧 2F18(15:15~15:30)安全計装導入による保安力向上 用いたベンゼンの酸素酸化によるフェノール合成 力条件の影響評価に関する研究 (富士石油)*中田敦久 (東工大)*太知聖人,古川森也,高山大鑑,小松隆之 (JOGMEC)*服部達也、下河原麻衣、三野泰之、高橋 悟 2D19(15:30~15:45)外表面近傍にTi が偏在化したTS-1の調製と 2E15(15:30~15:45)FIB-SEM を用いた低浸透性岩石の孔隙構造 2F19(15:30~15:45)ガイドウェーブレーダーレベル計故障事象と その触媒特性の検討 評価 対策(日本エマソン)*平田 誠 (早稲田大)*山本哲夫.高石紘佑.宮岸拓路.松方正彦 (JOGMEC)*大友千秋 2D20(15:45~16:00)ゼオライトベータへの Mo 固定化と液相オレ 2E16(15:45~16:00)炭酸塩岩コアの初期水飽和率決定法の比較検 2F20(15:45~16:00)プラントのさらなる安全操業に貢献する無線 フィン酸化への応用 ガス検知器 (早稲田大)*風間洋佑,粕谷壮史,松方正彦 (INPEX)*海藤 ひろみ、上谷高明、米林英治 (ドレーゲル・セイフティー)*清水健二 司会 佐藤勝俊氏(京都大学)(16:00~16:45) 2E17(16:00~16:15)石油天然ガス開発における坑井健全性につい 2F21(16:00~16:15)コンプレッサ駆動用高効率超高速モータおよ 2D21(16:00~16:15)B サイト原子を部分置換した鉄系ペロブスカ て(JOGMEC)*稲田徳弘、宮田和明、北村龍太、小蘭孝彦、 びドライブシステム イト型酸化物触媒を用いた低級炭化水素の酸化 小野寺壮進 (東芝三菱電産シス)*川端腎彦 (北海道大)*大友亮一.橋本和孝.神谷裕一 2E18(16:15~16:30)浸透率回復試験による掘削泥水起因の油層障 2F22(16:15~16:30)受配電盤絶縁物の余寿命診断技術開発 2D22(16:15~16:30)ブテン類の酸化脱水素反応におけるビスマ 害の評価(INPEX)*宮川喜洋,渡辺拓己,米林英治,黒川 進, (JXTG エネ)*岡本 悟 スモリブデン系触媒の格子酸素の挙動 手島哲,山田稜 (徳島大)*長井宏太,中尾友紀,三宅未珂,加藤雅裕,杉山茂

2D23(16:30~16:45)ポリエチレンの接触分解による低級オレフ

(室工大)*加賀慎之介,神田康晴,上道芳夫

ィン化

(公社)石油学会 鳥取大会特別企画 市民講座

「近未来を支えるメタン」

メタンは都市ガスとして燃やすことで利用されてきましたが、近年ではプラスチックの原料などとしても使われるようになってきました。メタンの供給源、用途ともに急速に広がっており、遠い未来ではなく近未来の重要な資源となることが期待されています。鳥取沖に眠るメタンハイドレートを採掘し、メタンを全面的に石油の代わりにして価値の高い化学物質の原料とする日は来るのでしょうか。メタンの供給、利用に関する研究成果を分かりやすく解説します。

石油学会員でなくても参加できますので、お気軽にご来場下さい。

日 時:2017年11月16日(木)15:00~16:00

場 所:鳥取市民会館・大会議室(学会会場から徒歩5分)

参加費:無料(ただし,会場準備のため下記申込先に事前にお申込み願います)

定 員:100人

講 演:

「"燃える氷"メタンハイドレート -近未来のメタン供給とその機能活用-」(15:00~15:30) 海老沼 孝郎(鳥取大学大学院工学研究科・寄附講座教授)

最近の調査によれば、高密度にメタンを含む氷塊状のメタンハイドレートが日本海に広く分布している。 "燃える氷"メタンハイドレートについて、メタン貯蔵・輸送媒体としての利用方法を含めて紹介する。

「メタンー近未来の産業の米―」(15:30~16:00)

藤田 照典(三井化学(株) シニア・リサーチフェロー)

シェール革命やメタンハイドレートの発見によりメタンの資源量が極めて豊富であることが分かってきた。 メタンはエネルギー源として重要であるが、同時に石油に代わる化学品の原料源としても大きなポテンシャルを持っている。

申込み方法: (1) お名前, (2) 所属, (3) ご連絡先 (E-mail アドレスまたは FAX 番号)を明記のうえ, 下記申込み先へ E-mail にてお申し込みください。

申込み・問い合わせ先: 辻 悦司 (鳥取大学大学院工学研究科, E-mail: e-tsuji@chem.tottori-u.ac.jp) http://katalab.org/petrotottori/citizen.html もご参照ください。